

6月10日 12:00 駒澤大学二子玉川グラウンド	
駒大6($\begin{matrix} 1 & - & 0 \\ 5 & - & 0 \end{matrix} $)0 武蔵大	
得点者(アシスト)	
【駒】32分: 菊地光将1 (塚本泰史1)	
【駒】51分: オウンゴール	
【駒】58分: 高崎寛之1(島田祐輝1)	
【駒】77分: 原一樹1	
【駒】89分: 高崎寛之2(原一樹1)	
【駒】89分: 高崎寛之3	
KOMAZAWA	MUSASHI
GK ₂₁ 山内達夫(3)	GK ₂₆ 大塚 智(1)
DF ₂₃ 小野里銀児(3)	DF ₂₂ 吉田怜史(2)
DF ₂₅ 五上直也(4)	DF 唐澤幸太(4)
DF 廣井友信(4)	DF ₂₅ 大澤友裕(3)
DF 塚本泰史(3)	DF 曾根泰平(2)
MF 菊地光将(3)	MF 曾根田達彦(3)
(80分 山崎健太(1))	(82分 松波海斗(1))
MF 田谷高浩(3)	MF 谷口輝明(3)
(65分 東平大佑(3))	MF ₂₁ 武内直也(2)
MF 島田祐輝(2)	MF 橋本哲弥(3)
MF 新川真之介(4)	(56分 和田貴史(2))
(58分 小林竜樹(3))	FW 早野綾馬(4)
FW 原一樹(4)	FW 牛島翔平(3)
FW 高崎寛之(3)	(56分 中平啓介(2))
S U B	S U B
GK 三栗寛士(4)	GK ₃₉ 小池昌輝(4)
DF 阿部琢久哉(4)	DF ₂₉ 中山 剛(3)
DF ₂₄ 鈴木寿毅(2)	DF 阿部修二(4)
FW 巻 佑樹(4)	FW 筒井 元(2)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	田中良治
警告(C)/退場(S)	
【駒】42分: 菊地光将(C)	
【武】39分: 大澤友裕(C)	
[シュート]15:4[GK]4:18[CK]13:2[PK]0:0[直接FK]12:24[間接FK]2:2[OS]1:2[主審]田中岳朗[観衆]約200人	

上記データは全て左側の数字が駒澤

駒澤大学6×0武蔵大学

高崎ハットトリック! 6-0の快勝



先制点を上げた菊地
(撮影: 川崎篤彦)

大勝も課題残る1戦

今年度から大会方式を変更した総理大臣杯予選。駒大にとっては昨年準々決勝で敗退した雪辱を晴らすべく、新たな戦いが始まる。

トーナメント初戦というのは、いかなるチームにとつても難しいゲームになりがちである。実際、都1部リーグ所属の武蔵大は、2部の慶大を破った勢いそのものに、GK大塚を中心とした集中した守備で駒大に立ちほだかつてきた。明らかに格下が相手にも関わらず、前半に奪った得点はセットプレーからの菊地のゴールのみ。「前半はミスが多かった」(島田)。しかし後半、6分にO・Gで加点してからは、「徹底して攻めて相手も疲れていた」(小野里)こともあり、高崎のハットトリックなどでゴールを重ね、終わってみれば6-0。次戦の順大戦に駒を進めた。

前期出番のなかった五上のスタメン出場、小野里の右SBでの起用、スコア上でも圧勝だったが、内容、特に前半は消化不良に終わった。要らないプレーが多かったり、このままでは上には行けないんじゃないかと話した「(廣井)。しかし主将のこの言葉に高崎は「相手がどこでも、ハイボールを競ったり、疲れていても貪欲に行ったりして、駒大のサッカーをした」と話した。2年ぶりの王座奪還を狙う駒大にとつて、格下相手のトーナメント初戦は苦しい良薬となった。

(遠藤雅之)

発行人	伊藤優香	川崎篤彦
スタッフ	遠藤雅之	斉藤卓也
深松美里	香取真人	木瀬由里加
永田博義	林 雄大	中野成博
塩田英美	土屋春佳	星 宏樹
中村達郎	星 宏樹	前沢皓子

FORZA駒澤は毎週金曜に発行! 便利、感謝などはこちらまで
〒154 8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
駒澤大学マスコミ研究所内駒大スポーツ・サッカー班Eメール forzakomazawa@hotmail.com
TEL/FAX 03(3418)9556
発行人 伊藤 優香



FW 高崎寛之

MAN OF THE MATCH

ハットトリックを達成した高崎だが「点を取ることも、最後までボール追ったり、チームのため仲間のためにがんばることが大事」とコメント。これで満足する高崎ではない。